

ソニー生命カップ 第48回全国レディーステニス大会 岐阜県予選会

特別協賛 ソニー生命保険株式会社

主催 (公財) 日本テニス協会 朝日新聞社

後援 (公財) 日本スポーツ協会 日刊スポーツホールディングス メ〜テレ 岐阜県テニス協会
東京都

主管 日本女子テニス連盟 岐阜県支部

協賛 株式会社ダンロップスポーツマーケティング

大会会長 大友 克之 岐阜県テニス協会会長

大会副会長 木村 俊介 朝日新聞社岐阜総局長

大会名誉顧問 坪田 博行 ソニー生命保険株式会社 代表取締役社長

大会役員 岩崎 彌廣 岐阜県テニス協会理事長

大会役員 柴田 基樹 ソニー生命保険株式会社岐阜支社 支社長

大会委員長 藤原 ちえみ 日本女子テニス連盟岐阜県支部長

ディレクター 山下 里登美 全国レディース委員長

レフェリー 牧村 洋子

アシスタントレフェリー 藤原 ちえみ

運営委員 安藤 千賀子 松下 祐紀

競技委員 梅田 宗子 梶田 恵

朝居 基美 (SCU) 河合 クミ (SCU) 西田 忠昭 (SCU)

日程 2026年 10月 26日(月) 1R~2R チャレンジ大会 ベテラーノ大会
28日(水) 3R~QF
29日(木) SF~F 3位決定戦 クイーンの部決定戦

雨天順延 予備日 11月6日(金)

※受付締切時間は、26日は後記オーダーオブプレー表で各自確認

28日と29日は午前9:30

会場 岐阜ファミリーパークテニスコート (砂入り人工芝コート)

〒501-2511 岐阜市北野北 997 TEL058-229-6682

試合方法 「JTA テニスルールブック 2026」に準ずるトーナメント

2タイブレークセット (ノーアドバンテージ方式)

ファイナルセット (10ポイント) マッチタイブレーク方式

セットブレークは120秒以内、トイレットブレークはセットブレーク時に1試合ペアで
2回まで取ることができる

セルフジャッジ (SFよりSCU方式)

ウォームアップはサービス4本とする (SFより5分間)

※コートの使用時間が午後4時30分までの為、試合途中の場合はサスペンデッドとします。

使用球 DUNLOP FORT (ダンロップフォート) 第48回大会指定球

敗者、使用球持ち帰り。

- 服 装 「JTA テニスルールブック 2026」に基づく。
テニスウェアを着用・長ズボン可・ロゴ規定はありません。
フェイスマスク不可。
- 表 彰 1位のペアにカップ、1位～4位のペアに賞状とメダル（3位決定戦を行う）
- 傷 害 大会事務局にて大会期間中の傷害保険に加入しています。試合中に傷害が発生した場合は、大会本部までお知らせ下さい。
- そ の 他 全国決勝大会 2026年12月 1日（火）～ 3日（木）
※11月30日（月）は前日練習日
有明テニスの森公園テニスコート
上位3ペアをもって県代表チームを結成する。（交通費の一部のみ支給）
代表ペアが棄権の場合は次点（4位）のペアが繰り上がる。

朝日東海レディーステニス大会

2026年11月24日（火） 予備日11月25日（水）

静岡県 浜松新電力テニスコート（花川運動公園）

☆ファイブの部 … 予選会で4位のペアとベスト8に入った4組の計5組で出場する。

☆クイーンの部 … 予選会参加の50歳以上で選出された4組で出場する。

※本大会は、すべてのプレーヤーを公平に扱います。

※本要項は、天候等、止むを得ない事情により変更される事があります。

天候不良による中止などの緊急の連絡は、JLTF 岐阜県支部のホームページに掲載します。

- ★ 代表になられた選手は、11月15日（日）TYK テニスフィールド（多治見市星ヶ台テニスコート）にて、他県選手との練習会があります。
- ★ 非会員で、全国決勝大会・朝日東海レディーステニス大会の代表になられた選手は、JLTF 岐阜県支部に入会していただきます。

☆注意事項☆

1. 受付時間までに試合のできる服装に着替え、二人そろって本部に届け出る。遅刻は失格とする。
2. 試合順序は本部掲示板を確認し、指定されたコート付近で待機する。
3. 前の試合終了後、直ちにコートに入り試合を始める。対戦相手が来ない場合はロービングアンパイアを呼ぶ。
4. ポイント間は 25 秒以内とし、エンド交代時は 90 秒以内の休憩とする。第 1 ゲーム終了後とタイブレーク中は休憩なしでエンドを交代する。
5. 試合終了後、勝者は直ちにスコアシートを本部に届け、次の試合の確認をする。

☆セルフジャッジについて（選手自身が判定とコールをします）

1. サーバーはサーブを打つ前にスコアをレシーバーに聞こえる声で言う。選手同士その時点のスコアを確認する。
2. ネットより自分側の判定とコールをする。
ボールがラインにタッチした時、見失って判定できなかった時は「グッド」
ボールとラインの間にはっきりと空間が見えた時は「アウト」「フォルト」
3. 判定とコールは、相手にはっきりと分かる声とハンドシグナルを使って、ボールの着地後速やかに行う。代表的なハンドシグナルは、人差し指を出して「アウト」「フォルト」、手のひらを地面に向けて「グッド」
4. ダブルスの判定とコールは、1 人の選手が行えば成立する。しかし、ペアの両選手の判定が食い違った場合はそのペアの失点となる。
ただし、ネット、ストラップまたはバンドに触れたサービスを、1 人が「フォルト」、パートナーは「レット（グッド）」とコールした場合は「（サービスの）レット」となる。
5. ペアの判定が食い違ったとしても「フォルト」「アウト」をコールした選手が「グッド」に訂正し返球が正しく相手コートに入った場合、1 回目は相手への故意ではない妨害としてポイントレットにする。そして、2 回目以降は故意に妨害したとして失点する。ただし、ミスジャッジの前に打たれたボールが明らかなウイニングショット・エースまたは返球がアウトした場合は相手への妨害が起こってないので、1 回目であってもミスジャッジをしたペアの失点となる。
6. 「ネット」「スルー」「タッチ」「ノットアップ」「ファウルショット」は、両選手・チームが判定とコールをすることができる。
7. サービスのレットはレシーバー側がコールする。
8. インプレー中、他コートからボールが入ってくるなどの妨害が起こった場合は、「レット」とコールしてそのポイントをやり直す。
ただし、レットがコールされる前に打たれたボールが、コート内に正しく入らなかった場合は、そのボールを打った選手・チームの失点。明らかなウイニングショット・エースとなった場合は、そのボールを打った選手・チームの得点。
ポイントが終了した後で、インプレー中に妨害があったとしてやり直しの要求はできない。
第 2 サービスのモーションに入った後に妨害があった場合は、第 1 サービスからやり直す。
9. 第 2 サービスからのインプレー中、第 1 サービスのフォルトのボールを誤って蹴飛ばした場合、相手選手がプレーを妨害したと判断した場合、「レット」をコールすることができる。2 回目以降は、その度に相手への故意による妨害となり、失点する。
10. 次の場合はレフェリーまたはロービングアンパイアに速やかに申し出る。
 - ・ 試合中、トイレ・着替えなどでコートを離れたい時
 - ・ 相手選手の言動やコール、フットフォルトなどに疑問、不服がある時
11. 試合中に発生したケガや病気の時は、レフェリーまたはロービングアンパイアに要求後、次のエンド交代時（緊急を要する場合は直ちに）、1 部位の症状につき 1 回の M T O が取れ、3 分間の手当てをすることができる。
筋ケイレンの場合、エンド交代の時間内に限り処置をしてもよいが、M T O をとることはできない。
12. レフェリー、ロービングアンパイアは、コート内外からフットフォルトのコールや選手の判定をオーバールールできる。コート外からのオーバールール時の対応は、セルフジャッジについての「5.」と同じ。コート内での場合は 1 回目であっても失点する。

☆試合中にわからない事や困った事が起きたら

ロービングアンパイア(コート付近の通路にいます)を呼んでください。

受付時間	1	2	3	4	5	6
第1試合 9:00	1 R 2. 名和 木野 v s 3 西脇 工藤	1 R 24 伊藤 加藤 v s 25 安藤 中頼	1 R 33 橋本 林 v s 34 中島 貝黒	2 R 4 三間 長尾 v s 5 平野 細川	2 R 6 山田 勝野 v s 7 堀 岡田	2 R 8 田口 昭田 v s 9 江藤 野口
第2試合 9:00	2 R 10 伊藤 安藤 v s 11 三鴨 藤井	2 R 12 久保 村越 v s 13 松井 山田	2 R 14 加藤 入根 v s 15 伊藤 古林	2 R 16 村 加藤 v s 17 野田 佐藤	2 R 18 永田 倉知 v s 19 末木 加藤	2 R 20 細野 江崎 v s 21 武田 松岡
第3試合 10:30	2 R 22 向山 山本 v s 23 山下 鳥山	2 R 27 伊澤 松原 v s 28 塩田 細川	2 R 29 村 浅野 v s 30 渡辺 服部	2 R 31 兼松 梅田 v s 32 中山 福島	2 R 1 櫻村 内田 v s 2 a 3	2 R 24 a 25 v s 26 松波 木本
第4試合 11:30	2 R 33 a 34 v s 35 大野 和田	R v s	R v s	R v s	R v s	R v s
第5試合 11:30	R v s	R v s	R v s	R v s	R v s	R v s
	R v s	R v s	R v s	R v s	R v s	R v s
	R v s	R v s	R v s	R v s	R v s	R v s

受付締切時間

8:30 ~

9:00

各コートの第1試合、第2試合

10:30

各コートの第3試合

11:30

各コートの第4試合、第5試合

※時間内にエントリーがされない場合は、失格となります。

ソニー生命カップ 第48回全国レディーステニス大会 岐阜県予選会

(A)

2026. 10. 26～

1R 2R 3R QF SF



第1シード 榎村 亜希・内田 理沙

第6シード 永田 寿子・倉知 尚代

第11シード 武田 智子・松岡 那月

第2シード 大野 聖代・和田 葉子

第7シード 野田 真弓・佐藤香保里

第12シード 山田とし子・勝野めぐみ

第3シード 松波明寿奈・木本 雪子

第8シード 伊澤映里香・松原理沙

第13シード 松井 敏恵・山田 未奈

第4シード 伊 塚 真紀・安藤美千子

第9シード 渡辺美由紀・服部佳代子

第14シード 兼松麻衣子・稗田 智晶

第5シード 江藤 晴美・野口 純子

第10シード 加藤 桂子・入木田真希子

第15シード 向山 美奈・山本 育子

ソニー生命カップ 第48回全国レディーステニス大会 岐阜県予選会

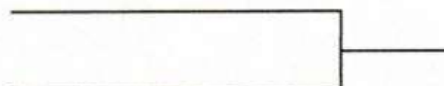
(B)

2026. 10. 26～

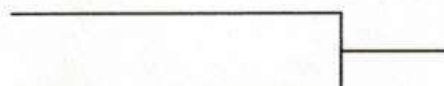
1R 2R 3R QF SF



決 勝



三位決定



全国決勝大会

2026年12月 1日(火)～ 3日(木)

※11月30日(月)は前日練習日

有明テニスの森公園テニスコート

岐阜県チーム

監督

No.1

No.2

No.3

朝日東海レディーステニス大会

2026年11月24日(火) 予備日11月25日(水)

静岡県 浜松新電力テニスコート(花川運動公園)

岐阜県チーム

監督

[ファイブの部]

No.1

No.2

No.3

No.4

No.5

[クイーンの部]

No.1

No.2

No.3

No.4

全国決勝大会 岐阜県代表者

回	1 位	2 位	3 位	監 督
第1回 1979年	柴 山 和 子 林 寿鶴子	山 本 千代子 三 橋 里 子	丸 山 雅 子 篠 原 幹 枝	古 田 司 郎 (世 話 人)
第2回 1980年	林 寿鶴子 橋 本 美千代	遠 田 汎 子 稲 垣 美 保	住 アツ子 柴 山 和 子	柴 山 和 子 (世 話 人)
第3回 1981年	橋 本 美千代 住 アツ子	山 本 千代子 三 橋 里 子	滝 口 玲 子 亀 山 正 子	山 本 千代子
第4回 1982年	植 木 清 美 市 原 紀 子	山 本 千代子 三 橋 里 子	柴 山 和 子 前 川 肥 子	山 本 千代子
第5回 1983年	幅 明 美 春 田 光 子	横 井 純 子 犬 飼 ととき子	林 寿鶴子 松 野 和 子	林 寿鶴子
第6回 1984年	亀 山 正 子 滝 口 玲 子	林 久 子 犬 飼 ととき子	松 野 和 子 横 井 純 子	亀 山 正 子
第7回 1985年	柴 山 和 子 植 木 清 美	佐 竹 貴美代 山 田 玲 子	前 川 肥 子 住 アツ子	住 アツ子
第8回 1986年	柴 山 和 子 中 田 有可子	西 川 恵 子 幅 明 美	林 久子 館 文子	幅 明 美
第9回 1987年	植 木 清 美 石 樽 幸 子	葛 谷 久 子 伊佐治 岸 子	西 垣 光 代 宗 宮 美恵子	葛 谷 久 子
第10回 1988年	植 木 清 美 住 アツ子	中 山 和 子 山 本 いづみ	横 井 純 子 木 沢 久美子	柴 山 和 子
第11回 1989年	前 川 肥 子 佐 竹 貴美代	藤 原 ちえみ 福 井 喜久子	山 本 いづみ 石 樽 幸 子	山 本 千代子
第12回 1990年	後 藤 きみ子 佐 竹 貴美代	亀 山 正 子 石 井 三代子	名 里 美穂子 葛 谷 久 子	松 野 和 子
第13回 1991年	木 沢 久美子 山 本 いづみ	福 井 喜久子 藤 原 ちえみ	高 木 とよ子 鈴 江 明 美	柴 山 和 子
第14回 1992年	山 口 真 弓 渡 辺 つかさ	宗 宮 美恵子 近 藤 百合子	春 田 光 子 山 田 朱 美	山 本 千代子
第15回 1993年	石 井 三代子 山 口 真 弓	細 川 まり子 近 藤 百合子	木 沢 久美子 住 田 敬 子	住 アツ子
第16回 1994年	住 アツ子 石 井 三代子	住 田 敬 子 藤 原 ちえみ	山 田 朱 美 春 田 光 子	前 川 肥 子
第17回 1995年	山 口 真 弓 山 田 朱 美	住 アツ子 足 立 香 織	松 井 文 子 山 根 福 子	柴 山 和 子
第18回 1996年	住 田 敬 子 渡 辺 珠 美	松 井 文 子 山 根 福 子	名 里 美穂子 葛 谷 久 子	木 沢 久美子
第19回 1997年	山 本 いづみ 中 嶋 きし子	松 井 文 子 山 根 福 子	名 里 美穂子 松 原 初 音	山 田 朱 美
第20回 1998年	足 立 香 織 岩 田 三恵子	中 月 利枝子 宮 部 智 子	戸 倉 美保子 近 藤 百合子	亀 山 正 子
第21回 1999年	田 中 玲 子 渡 辺 珠 美	鈴 江 明 美 住 アツ子	足 立 香 織 岩 田 三恵子	渡 辺 珠 美
第22回 2000年	疋 田 慶 子 小 野 由 佳	山 本 いづみ 中 嶋 きし子	宮 部 智 子 高 橋 優美子	山 本 いづみ
第23回 2001年	疋 田 慶 子 小 野 由 佳	今 井 智 美 山 下 里登美	渡 辺 珠 美 大 坪 美智代	渡 辺 珠 美

(第23回までは朝日レディーステニス大会)

回	1 位	2 位	3 位	監 督
第24回 2002年	長尾明世 渡辺和代	中嶋きし子 中田中玲子	今村芳子 豆田緑	中嶋きし子
第25回 2003年	長尾明世 渡辺和代	石井三代子 伊藤佳子	鈴江明美 竹内真紀	石井三代子
第26回 2004年	田中玲子 今村芳子	二村優子 牧村洋子	宮本亜希 兼松麻衣子	田中玲子
第27回 2005年	今村芳子 豆田緑	牧村洋子 古田満知子	藤原ちえみ 山本歌子	今村芳子
第28回 2006年	長尾明世 伊藤佳子	牧村洋子 二村優子	渡辺浩美 田村弘美	長尾明世
第29回 2007年	竹内文恵 白木真由子	渡辺美由紀 服部佳代子	清水桂子 諏訪且子	山下里登美
第30回 2008年	中村芳子 二村優子	安藤千賀子 近藤洋子	細川まり子 住アツ子	山下里登美
第30回 特別枠	田中久美子 山根福子	渡辺美由紀 服部佳代子	石田裕美恵 杉下美恵	山下里登美
第31回 2009年	渡辺浩美 田村弘美	原美幸 西澤美奈子	浅野園美 毛利京子	山下里登美
第32回 2010年	細川まり子 八竹由美子	諏訪且子 清水桂子	浅野美恵 鈴木聡美	二村優子
第33回 2011年	渡辺浩美 田村弘美	諏訪且子 清水桂子	安藤千賀子 中村芳子	二村優子
第34回 2012年	兼松麻衣子 樫村亜希	中村芳子 石田裕美	梅田宗子 篠田郁子	二村優子
第35回 2013年	兼松麻衣子 樫村亜希	森純子 渡辺里佳	浅野美恵 鈴木聡美	山下里登美
第36回 2014年	福田晴香 大池千絵美	森有光子 永田寿子	浅野美恵 鈴木聡美	山下里登美
第37回 2015年	加藤万由弓 永田寿子	松原佳成重 大野聖代	渡辺浩美 田村弘美	山下里登美
第38回 2016年	加藤万由弓 永田寿子	渡辺美由紀 服部佳代子	梶田恵紀 松下祐紀	山下里登美
第39回 2017年	大池千絵美 小島えり	兼松麻衣子 樫村亜希	後藤直子 森本寿枝	山下里登美
第40回 2018年	兼松麻衣子 樫村亜希	梶田恵紀 松下祐紀	大野聖代 渡辺里佳	山下里登美
第41回 2019年	渡辺浩美 和田葉子	兼松麻衣子 樫村亜希	後藤直子 森本寿枝	山下里登美
第42回 2020年	伊藤佳子 森有光子	大野聖代 和田葉子	松原佳成重 鈴木花江	森有光子
第43回 2021年	松原佳成重 鈴木花江	森有光子 成瀬千絵美	梶田恵紀 松下祐紀	山下里登美
第44回 2022年	岩崎忍子 和田葉子	立松えり香 福田晴香	倉知尚代 永田寿子	山下里登美
第45回 2023年	立松えり香 福田晴香	松井敏恵 伊藤佳子	松岡妙子 早野綾	山下里登美
第46回 2024年	岩崎忍沙 内田理沙	松井敏恵 大野聖代	裨田智晶子 伊藤佳子	山下里登美
第47回 2025年	岩崎忍代 大野聖代	松本明寿奈子 波本雪子	安藤美千子 伊藤塚真紀	山下里登美

過 去 4 7 回 の 全 国 決 勝 大 会 成 績

回数・年度	優勝	準優勝	第3位	第4位	ベストエイト
第1回(1979年)	埼 玉	兵 庫	東 京 神奈川	3位 決定戦ナシ	静 岡 大 愛 岡 島 愛 知 京 都 千 葉 京 三 都 重 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第2回(1980年)	神奈川	東 京	福 岡	兵 庫	京 都 愛 知 千 葉 京 三 都 重 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第3回(1981年)	神奈川	東 京	兵 庫	福 岡	京 都 愛 知 千 葉 京 三 都 重 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第4回(1982年)	神奈川	千 葉	茨 城	北 海 道	東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第5回(1983年)	千 葉	埼 玉	神奈川	兵 庫	愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第6回(1984年)	神奈川	千 葉	埼 玉	大 阪	岡 東 京 三 都 重 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第7回(1985年)	兵 庫	静 岡	大 阪	埼 玉	千 葉 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第8回(1986年)	東 京	京 都	三 重	岐 阜	滋 賀 神 奈 川 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第9回(1987年)	埼 玉	大 阪	東 京	兵 庫	滋 賀 神 奈 川 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第10回(1988年)	千 葉	茨 城	大 阪	長 野	滋 賀 神 奈 川 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第11回(1989年)	千 葉	東 京	岡 山	埼 玉	滋 賀 神 奈 川 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第12回(1990年)	福 岡	大 阪	千 葉	京 都	滋 賀 神 奈 川 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第13回(1991年)	千 葉	東 京	大 阪	群 馬	滋 賀 神 奈 川 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第14回(1992年)	東 京	千 葉	福 岡	北 海 道	滋 賀 神 奈 川 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第15回(1993年)	大 阪	兵 庫	神奈川	千 葉	滋 賀 神 奈 川 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第16回(1994年)	東 京	千 葉	神奈川	北 海 道	滋 賀 神 奈 川 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第17回(1995年)	東 京	福 岡	栃 木	群 馬	滋 賀 神 奈 川 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第18回(1996年)	埼 玉	静 岡	大 阪	茨 城	滋 賀 神 奈 川 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第19回(1997年)	東 京	神奈川	大 阪	茨 城	滋 賀 神 奈 川 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第20回(1998年)	愛 知	奈 良	埼 玉	兵 庫	滋 賀 神 奈 川 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第21回(1999年)	神奈川	大 阪	千 葉	宮 城	滋 賀 神 奈 川 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第22回(2000年)	神奈川	東 京	広 島	埼 玉	滋 賀 神 奈 川 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第23回(2001年)	東 京	大 阪	岐 阜	神奈川	滋 賀 神 奈 川 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第24回(2002年)	埼 玉	千 葉	栃 木	大 阪	滋 賀 神 奈 川 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川
第25回(2003年)	千 葉	愛 知	神奈川	大 阪	滋 賀 神 奈 川 愛 知 東 京 兵 庫 岐 阜 三 重 京 本 熊 崎 宮 重 滋 賀 神 奈 川

過 去 4 7 回 の 全 国 決 勝 大 会 成 績

回数・年度	優勝	準優勝	第3位	第4位	ベストエイト
第26回(2004年)	大 阪	神奈川	東 京	千 葉	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第27回(2005年)	兵 庫	愛 知	大 阪	福 島	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第28回(2006年)	愛 知	兵 庫	茨 城	長 野	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第29回(2007年)	神奈川	埼 玉	大 阪	栃 木	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第30回(2008年)	東 京	兵 庫	神奈川	埼 玉	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第31回(2009年)	神奈川	茨 城	兵 庫	宮 崎	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第32回(2010年)	東 京	千 葉	三 重	愛 媛	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第33回(2011年)	大 阪	広 島	愛 知	奈 良	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第34回(2012年)	愛 知	静 岡	東 京	埼 玉	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第35回(2013年)	東 京	千 葉	神奈川	茨 城	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第36回(2014年)	東 京	千 葉	神奈川	茨 城	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第37回(2015年)	愛 知	福 岡	新 潟	兵 庫	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第38回(2016年)	神奈川	埼 玉	東 京	熊 本	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第39回(2017年)	千 葉	大 阪	三 重	神奈川	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第40回(2018年)	埼 玉	大 阪	愛 知	福 岡	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第41回(2019年)	東 京	埼 玉	三 重	千 葉	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第42回(2020年)	東 京	神奈川	愛 知	埼 玉	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第43回(2021年)	千 葉	大 阪	京 都	岐 阜	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第44回(2022年)	東 京	埼 玉	大 阪	広 島	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第45回(2023年)	福 岡	愛 知	京 都	大 阪	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第46回(2024年)	東 京	沖 縄	三 重	大 阪	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡
第47回(2025年)	東 京	福 岡	千 葉	長 野	宮 城 埼 玉 京 都 奈 良 茨 城 東 京 静 岡 埼 玉 福 島 埼 玉 千 葉 福 玉 東 京 三 重 静 岡 大 阪 奈 良 福 岡